

告発状

令和5年5月22日

自由民主党

党紀委員長 逢沢一郎 様

告発人

枚方市岡東町 12-1-404

自由民主党枚方市支部

支部長 出来成元

被告発人

住所 枚方市宮之阪 1-23-12-1A

氏名 佐藤ゆかり

役職 大阪第11選挙区支部長

第1 告発の趣旨

佐藤ゆかり自由民主党大阪第11選挙区支部長の告発事実記載の行為は、自由民主党規律規約（同規律9条1項ロ及び2項）違反に該当すると思料しますので、大阪11選挙区支部長解任も含む嚴重な処罰を求めます。

第2 告発事実

佐藤ゆかり自由民主党大阪第11選挙区支部長は、令和5年4月23日投開票の枚方市議会議員選挙に、党公認候補の応援をしないように求める文章（証拠1）を選挙期間中に配布し、同候補者は落選。また、週刊新潮4月22日号（証拠2）に報じられた内容は黨員たる品位をけがすものである。

TeamSato の [] 並びに皆様、連日市議選応援お疲れ様です。しかし、 [] 候補については、以下、重要な報告がありますので、本日をもって応援の中止をお願いしたいと考えます。

昨日、常候補の当選を願うあまり、佐藤ゆかり事務所では、集客から会場設営、司会進行まで全てを用意した個人演説会を開催、秘書も 200 件の地域ポスティングまで行った結果、会場満杯にしました。しかし、 [] 候補の演説には感謝の一言という礼儀もなく、さらに以下【 】内の問題点が認められたため、秘書が今晚 [] 候補に意見を伝えた所、政治家を目指す者らしからぬ態度がありました。

私の後援会である TeamSato の皆様には報告し、本日をもって [] 候補への支援の打ち切りをお願いするものです。

以下は [] 候補が私の秘書に昨日及び先程伝えてきた言葉の直接引用です。

【自民党離れについて】

「自民党公認を取り消されても構わない。」(繰り返しの発言)

【個人演説会の開催にひと言のお礼の発言もないとの指摘に関して】

「そもそもこちらは個人演説会をやって欲しいと頼んでいない」と迷惑そうに開き直る。

【佐藤がひな壇で隣に座っていながら国政批判を行い恥をかかせたことに関して】

「国が間違っている事については、間違っていると批判をしていく、介護の問題については、実際、国の対応は間違っている。」と謙虚さが無い。

【落選中の佐藤がひな壇で隣にいながら、今後国会議員を目指すとの発言をした事実に関して】

「府議、市長、国会議員を目指す事に関して、そりゃ上を目指すでしょ。」と身の程知らずの発言。

要するに、自分一人で選挙に勝てるという重要な勘違いをしている模様であり、一步、二歩つまづいて痛い思いをしなないと気が付かない、そういう段階にあると思われます。また、秘書への電話では、あたかも佐藤の支援は必要ないと言わんばかりであったとのこと。

従って、本日をもって支援の打ち切りを要請するものです。 [] 候補には TeamSato の行事でお世話になりましたが、自分が勝つための本心が垣間見られた所です。誠に残念ですが、

皆様宜しくお願いたします。

佐藤ゆかり

